



広報

ななかやま



今月の主な内容

特集：中山町の子育て支援 P2~7
お知らせ版 P12~19

1月20日、中山中学校で「中学生と乳幼児のふれあい学習」が行われ、3年生の生徒が手作りのおもちゃなどで赤ちゃんともふれあいました。

これは家庭科学習の一環として行われたもので、赤ちゃんを抱っこした末野直樹さん（いずみ）と丹野敦行さん（下川）は、「あやして笑顔になってもらえたとき、とても嬉しい気持ちになりました。実際に抱っこしてみたら、赤ちゃんは思っていたより重たかったし、温かさや柔らかさが伝わってきて、こんなに小さくとも生きているんだと感動しました」と話していました。

2017

2

平成29年

No.749



特集：中山町の子育て支援

子育てには不安や悩みがつきものです。

特に、初めての子の場合や、引っ越してきたばかりで周りに知り合いや気軽に相談できる人がいない環境の場合、その不安や悩みをひとりで抱えこんでしまいがちです。そして、子育てそのものがつらく苦しいものへと変わってしまう方が少なからずいるのではないのでしょうか。

「子育ての悩み」と一言と言っても、子どもの年齢によって抱えている悩みは違います。

しつけの仕方がわからない、叱り方がわからない、家事や仕事との両立が難しい、学校生活がうまくいかない、反抗期の対応など、悩みの種は様々です。

今回の特集では、就学前（小学校に通う前、0歳から6歳まで）のお子さんを育てている世帯にスポットを当てました。この年代は、「三つ子の魂百まで」ということわざがあるように、人格を形成するうえで最も重要な時期であると言われています。

そんな大切な時期に、子育ての不安や悩みを少しでも解消し、お父さん・お母さんがより充実した環境の中で楽しく子育てに向き合えるよう、町の子育て支援制度や施設などを紹介します。

中山町で暮らすお父さん・お母さんたちが笑顔で子育てができるように、町では、子育て世代を応援する様々な体制を整えています。

※このページの事業に関するお問い合わせ先 健康福祉課健康づくりグループ ☎662-2836

任意予防接種への 費用助成

次の任意予防接種を希望する方に、費用の助成を行っています。

おたふくかぜ

- 対象 1歳児、年長児
- 助成額 3,000円または実費相当額のいずれか低い額
- 助成回数 助成対象要件の間に1回

小児インフルエンザ

- 対象 接種日において満1歳以上
中学3年生までの方
- 助成額 1,500円または実費相当分の
いずれか低い額
- 助成回数 1年度1回

親子の絆づくり プログラム

「親子の絆づくりプログラム」は、赤ちゃんを初めて育てるお母さんのための仲間づくりと学びのプログラムで、山辺町と共同で開催しています。

講座は1クール4回で構成され、同じ月齢の子どもを育てている「子育て仲間」をつくることで、お母さんが感じる不安やストレスを少しでも解消すること、また、赤ちゃんとの関わり方や心身の発達について学び、一緒に過ごすことで親子の絆を深めることを目的としています。

- 対象 第1子が生後2か月から5か月の赤ちゃんとそのお母さん
(対象の方に通知しています。)
- 参加費 無料

保健師・管理栄養士 による育児相談

育児全般について、町の保健師または管理栄養士が相談に応じます。

- 日時 毎月第4火曜日
午前10時30分～11時30分
(変更の場合もありますので、お知らせ版の「保健カレンダー」をご覧ください。)
- 場所 保健福祉センター

- ◆予約制です。相談日前日までに電話で予約してください。



母子保健推進員の 家庭訪問

母子保健推進員は、保健師や看護師の資格を持ち、地域のお父さん・お母さんやお子さんの健康を見守るサポーター役として、町長より委嘱を受けて活動しています。

主な活動に乳幼児等家庭訪問があり、町の事業のご案内や赤ちゃんの発育を確認するために、お子さんが2歳になるまで各家庭を訪問しています。

お父さん・お母さんとの会話の中で、母子保健に関する援助の希望や子育てに関する不安や悩みなどをうかがった場合は、経験に基づいたアドバイス等を行うほか、必要に応じて町の保健師等に報告し、適切な対応を行うことができるようにします。

子育て支援センター

「子育て支援センター」は、なかやま保育園内にある子育て支援拠点です。

保育園内の一室を開放し、子育て中の方の育児相談や子育て関連の楽しいイベントを行い、お子さんと保護者の方同士が交流するきっかけづくりをしています。



子育て支援センターは、0歳から就学前のお子さんを持つ子育て家庭が、つどい、交流できる場です。

子育てをしている方の中には、「子どもを安心して遊ばせることができる場所がほしい」、「育児について気軽に話せる相手がほしい」、「育児で心配なことを相談したい」など、子育てについての情報を必要としている人が少なくありません。また、同じ年ごろの子どもを持つ親同士のつながりを求めている人もいます。

同センターはこのような多様なニーズに応え、安心と喜びを持って子育てができるよう、子育てを支援する拠点として平成15年に開設されました。

子育て支援員2名が常勤しており、いつでも子育ての悩みを相談することができます。また、同じように子育てをしている人たちと出会い、お互いに話し合うことで、ストレス解消にもなり、自分が知らなかった子育ての情報を得ることもできます。

育児に対する不安を少しでも解消し、親も子どもも交流の輪を広げて、みんなで楽しみながら子育てをしていきましょう。



保健師の話と発育測定

お子さんの成長の記録のほか、お子さんの成長に合わせた保健師の話も聞くことができます。

- 日時 毎月第2火曜日 午前11時から
(変更の場合もありますので、毎月1日発行のお知らせ版「まちのカレンダー」をご覧ください。)



お話と遊びの会

町内のボランティアの方による絵本や紙芝居、昔語り、工作、ふれあい遊びなどを行っています。

- 日時 毎週火曜日 午前11時から

利用者の声



えりこ
江口依理子さん（北小路）
さくや そうま
桜矢くん・颯馬くん（1歳）

子どもが双子ということもあり、毎日本当に大変で、家にいる時間が長いとどうしてもストレスを感じてしまう時があります。

支援センターに来ると、その苦労話を聞いてもらえますし、お母さん同士の交流の中で育児の相談や情報交換ができるので私自身も楽しく利用しています。スタッフの方も親しみやすく、子どもに目を配ってくださるので安心して遊ばせられるのもいいですね。

子育て支援センター スタッフから一言



(写真上段左から)

いしがきなみ ひがし ともえ
石垣奈美さん・東 智恵さん

中山町の子育て支援センターは、子育て中の方が気兼ねなくおしゃべりし、リフレッシュできる場です。お母さんたちのさまざまな心配ごとや悩みごとが、会話の中で「うちの子もそうだったよ」と、その場で解決することが多くあります。また、子どもたちはお友達から刺激をもらい、ハイハイを始めたり、言葉が出たりと日々成長を見ることが出来ます。

まだ子育て支援センターに来たことがない皆さん、はじめは少し勇気があるかもしれませんが、ここにはたくさんの子育て仲間が集まります。疲れたり不安になったりするときは、ひとりで抱え込まないで子育て支援センターへ遊びに来てくださいね。



ご利用案内

- 開所日 月～金曜日
※土・日曜日毎月1日開所しています
- 利用時間 午前：9時～12時
午後：1時～4時30分
- 利用料 無料

開所日、休館日等の詳細や子育て支援センターのイベント情報はお知らせ版（毎月1日発行）と一緒に配布される「まちのカレンダー」や子育て支援センターホームページ「元気にso-date」（<http://www.sodate-nakayama.jp>）でご確認ください。

※お問い合わせ先
子育て支援センター ☎662-2510



ふれあい広場

季節の行事、プレイルーム開放、誕生会など、様々な楽しい遊びをしています。写真は1月11日に行われたお店屋さんごっこの様子です。

- 日時 毎週水曜日 午前10時30分から

ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターは、子育てのお手伝いをしてほしい人（依頼会員）の依頼に応じて、子育てのお手伝いをしたい人（援助会員）を紹介し、地域で子育てを支え合う相互援助活動です。

ファミリー・サポート・センターの会員になるには登録が必要で、会員には次の3つの種類があります。

1. 依頼会員

町内に在住または勤務している、生後6か月から小学6年生までのお子さんがいる方。

2. 援助会員

町内に在住で、町が実施する講習を受講した方。子どもが好きで心身ともに健康でやる気のある方であれば、年齢・性別は問いません。

3. 両方会員

自分の急用時には子どもを預かってほしいが、時間があるときには子どもを預かることもできる方。

支援の内容

ファミリー・サポート・センターの支援内容はさまざま、例えば次のようなものがあります。

- ◆ 保育施設までの送迎や保育施設の開始前および終了後の預かり
- ◆ 保護者の病気や冠婚葬祭などの急用の場合の預かり
- ◆ 上の子の学校・幼稚園行事の際の子どもの預かり

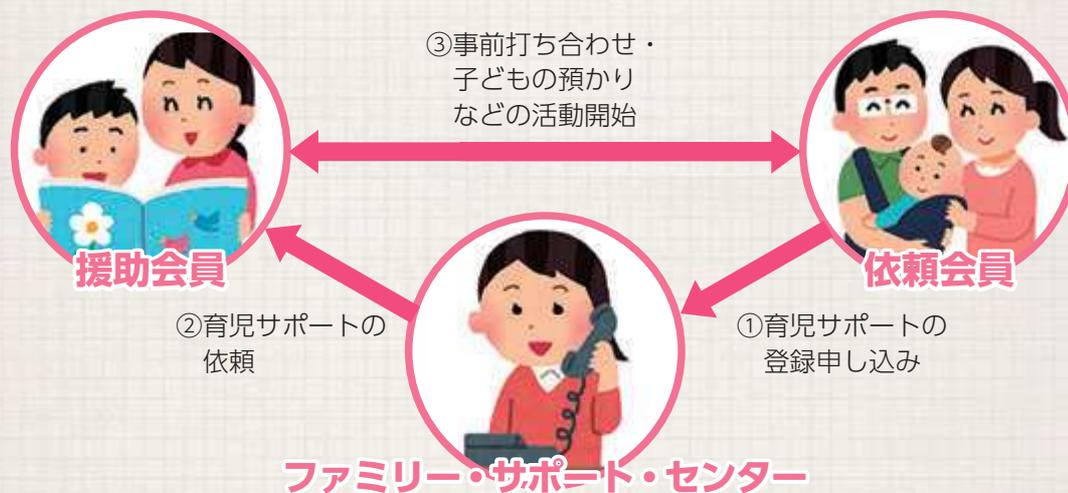
共働きの家庭はもちろん、おうちで育児を頑張っているお父さん・お母さんも気軽にお子さんを預けられます。登録は無料ですので、いざというときのため、ぜひ登録してください。

利用料金

時間	利用料	助成金額	実質負担額
午前8時～午後7時	1時間 700円	300円	400円
上記時間以外/土・日曜日、祝日	1時間 800円	300円	500円

※中山町では、ファミリー・サポート・センターの利用料を一部助成しています。

サポートの流れ



※会員登録・利用に関するお問い合わせ先

健康福祉課福祉子育て支援グループ ☎662-2705

特定非営利活動法人 やまがた育児サークルランド ☎687-1720

ひとりで悩まないで！

相談窓口一覧

悩みは、ひとりで抱え込まないことが大切です。誰かに話し、聴いてもらうことで、気持ちが軽くなるとともに、解決のヒントを得ることもできます。

もしも、話す相手が見つからない、誰に相談してよいのかわからないときは、専門の相談窓口をご利用ください。

相談内容等	相談窓口	電話番号等	受付時間等
子どもの健康・乳幼児の発達に関すること	村山保健所	☎627-1203	午前8時30分 ～午後5時15分
子どもと家庭に関すること	子ども女性電話相談	☎642-2340	午前8時30分 ～午後10時
こころの健康に関すること	心の健康相談ダイヤル	☎631-7060	午前：9時～12時 午後：1時～5時
小児救急・電話相談	山形県	☎#8000 ダイヤル回線・IP電話、PHSからは ☎633-0299	—
県が運営する、妊婦さんと赤ちゃんのいる家庭のためのホームページ	やまがたママの安心ナビゲーション	http://mamanavi.pref.yamagata.jp/	—



ベビーマッサージ (子育て支援センター)

子育ては、人生で最もやりがいのある仕事のひとつです。しかしそれは、たやすい仕事ではありません。

近年、核家族化の進行や地域社会における人間関係の希薄化により、子育ての孤立化やそれに伴う不安や負担が大きくなり、子育てがしにくい環境になっていきます。

取材の中で、「子育てはつらいことが多い」と感じている保護者の方もいるようですが、その反面、皆さんが「子育てに楽しみや素晴らしさを感じる」と話していました。その楽しみを得るためには、心や時間など、生活の中に「ゆとり」が必要なのかもしれません。子育てに関する悩みを抱えている

る方は、家から一步、外に出てみてください。子育て支援センターやファミリー・サポート・センターなど、利用できる施設や制度をぜひ利用してみてください。

子育ての専門家や、子育て経験のある方、同じように子育て中のお父さん・お母さん方が味方となり、子育てにゆとりを与えてくれるかもしれません。親にゆとりがあれば、子どもへの接し方などでゆとりが生まれるでしょう。

子育ては、今や地域、行政など、社会全体で取り組むべき課題で、地域の皆さんの理解と協力が必要不可欠です。

もし、身近に子育てへの自信を失っている人がいたら、声をかけてあげてください。「つらい」と相談を受けたら、まずはその方の話をじっくり聴いてあげてください。それだけで心が落ち着き、救われる方もいるのです。

「子どもは地域の宝」です。安心して子育てができるように、地域がひとつになって支え合っているような、よりよい子育て環境の構築に向け、みんなで取り組んでいきましょう。

第119話 岩谷十八夜観音 堂宇の創建 中山町 歴史散策

現在の岩谷十八夜観音には、入母屋造の本殿と方形造の拝殿があります。

また、岩谷十八夜観音から約500メートル離れた通称ムカイ山の中腹に奥の院の岩窟があります。

岩谷十八夜観音の本殿は、修復の際発見された棟札から文政9（1820）年の再建であることがわかっています。それが以前のこととはわかっていません。

拝殿は大同2（807）年の再建と伝えられていますが、本町文化財審議会の調査により、現建物の原形は室町末期のものと推定されました。

さらに、本殿は昭和50年に屋根の葺き替えが行われ瓦葺きとなっています。

拝殿は本殿よりも古く、昭和53年に現状のように修理されましたが、古い写真を見ると寄棟平入造のように思われます。

奥の院は、ムカイ山の中腹の自然の洞窟に人手が加えられて、間口2・7メートル、

奥行2メートル、高さ1・7メートルの岩窟で、切り立つ岩肌を木の枝や蔦をつかんでよじ登る難所となっています。

岩窟の中に3基の宝篋印塔と1基の五輪塔の破片がありますが、これらの石塔は何時誰の手によって納められたものかは、年紀銘等がないのでわかりません。その形状から2基は室町時代のものと推定され、残る1基の塔身のないものは江戸期のものだろうと推定されています。

おそらく、天台修験の日月寺関係のものと考えられています。

【用語の説明】

宝篋印塔：供養塔や墓碑塔として建てられる塔のことで、古くから供養以外にさまざまな祈願を目的として建てられる。

五輪塔：主に供養塔・墓塔として使われる仏塔の一種。

※引用 中山町史 中巻 第10章第1節 庶民と信仰

寄附ありがとうございます でございます

◆昭和31年豊田小学校入学同窓会（西塔豊司代表）より、読み聞かせや読書に役立ててほしいと、豊田小学校に「本の怪談シリーズ」「魔女の宅急便シリーズ」等児童用図書21冊を寄附していただきました。

◆長崎小学校歴代PTA会長会（服部素久代表）より、体育教育の充実に役立ててほしいと、長崎小学校に陸上スパイク5足を寄附していただきました。

◆タニイチ食品株式会社（宮城県塩釜市・代表取締役 渋谷秀夫氏）より、揚げかまぼこ「たこちゅう」500個を寄附していただきました。創業者の渋谷辰雄氏が旧長崎国民学校初等科の卒業生であり、自社で製造した食品を後輩にあたる長崎小学校の児童に食べてほしいとのこと、毎年寄附をいただいております。

◆日本一輪車協会（田中壮一郎会長）より、体育教育の充実に役立ててほしいと、一輪車10台を寄附していただきました。

子どもたちと小正月行事 農業委員会が餅つき

子どもたちに伝統行事を知ってもらおうと、1月31日に町農業委員会が、小正月の餅つきを行いました。

今年は、学校法人長崎児玉学園ながさき幼稚園（小林聡子園長）を会場に行われ、年長の園児46人が杵と臼での餅つきに挑戦しました。たくさん食べて元気な子

になるようお願いを込めて、農業委員・農地利用最適化推進委員の方々と一緒に、順番に餅つきを体験。「地域の伝統行事を間近に見る機会が少ないので、喜んでほしい」と秋葉俊博会長（三軒屋）は話していただきました。



小中学校 三校合同書き初め展

1月20日から2月2日にかけて、毎年恒例の中山町立小中学校三校合同書き初め展が開催され、入選作品が町立図書館ほんわ館や町内の小中学校に展示されました。

ここでは、入選作品120点の中から、町長賞、教育長賞、町議会議長賞、PTA連合会長賞を紹介します。

町長賞

中山中2年 大津 翔



教育長賞

長崎小6年 高橋 豊



町議会議長賞

豊田小6年 穂積 怜咲



PTA連合会長賞

中山中1年 渡辺 司



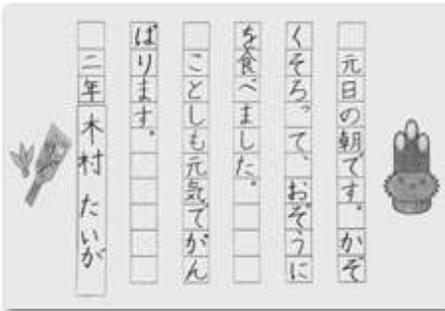
PTA連合会長賞

豊田小3年 工藤 さくら



PTA連合会長賞

長崎小2年 木村たいが



広告

中山町の米『つや姫』と水を使った地酒
ひまわり娘 新酒 好評販売中!

入浴営業時間 ~2月末日 朝6時30分から
3月1日~ 朝6時00分から

●2月26日の風呂の日は!

大広間イベント午後1時~
中山昔語りの会 とんと昔
志乃舞会 舞踊
大正琴愛好会 演奏

入浴のお客様
入場無料!

2月の休館日: 2月20日(月)

●第七回ひまわり温泉ゆ・ら・ら寄席
瀧山鯉昇・笑福亭笑助・瀧山鯉橋 三人会

3月1日(水) 前売り券 フロントにて販売中

昼の部 午後3時 開演/夜の部 午後6時 開演

入場料 **2,000**円(昼夜同額・入浴券付)

夜の部 打上げ懇親会付き入場券 **4,500**円

ひまわり温泉 ゆ・ら・ら ホームページはこちら!

株式会社 中山町振興公社 ☎023-662-5780



新春恒例 中山町消防団出初式



1月8日、町消防団による新春恒例の出初式が中央公民館前の通りで行われました。

式には、町の消防団員や女性消防隊など約190名が参加したほか、本部車、ポンプ車、積載車など、合わせて13台の消防車両が集結。日頃の訓練の成果を披露するとともに、防火・防災意識の高揚を図りました。

式の開始が宣言されると、佐藤町長や秋葉団長を先頭に観閲が行われました。続いて徒歩隊と車両隊に分かれ、息の合った分

列行進を披露。式の締めくくりには、中央公民館周辺で一斉に祝賀放水が行われ、来賓や見物客の皆さんからは歓声や盛大な拍手が起こっていました。

その後開催された式典では、佐藤町長が「町民の生命・財産を守るため、消防団員の皆さんには地域防災の要として、ますますの活躍を期待しています」と挨拶。秋葉団長からは、「消防団に課せられた任務や地域住民が寄せる期待はますます高まっている。これに応えられるよう、日頃からの備えをお願いしたい」と訓辞があり、参加した消防団員は地域の安全と安心を守る決意を新たにしていました。

安全・安心な町づくりにあなたの力を貸してください

消防団とは、火災や地震などの災害から町民の安全と安心を守るため、法律に基づいて各市町村が設置する消防機関です。構成員である消防団員は、非常勤特別職の公務員となり、普段はそれぞれの仕事や学業に専念し、災害等の際に消防団員としてその対応に当たります。中山町の消防団においても、約9割の団員が日中は会社等で勤務をしながら活動に従事しています。

◆主な活動内容

火事や災害が発生した場合に、消防隊員と協力して消火活動を行ったり、風水害等の際は水位の警戒や土のう積みのほか、様々な災害対応を行います。また、災害対応のための訓練、機材の整備点検など、災害時以外にも地域のために活動しています。

◆女性も活躍しています

消防団は「男性が活躍する場」と思われがちですが、一人暮らし高齢者宅への防火訪問、応急手当の普及指導など、幅広い分野で女性も消防団員として活躍しています。

消防団員として、安全・安心な町づくりにご協力いただける方を募集しています。地域での仲間づくりも兼ねて、消防団活動に参加してみませんか。

※お問い合わせ先 総務課危機管理G ☎662-4899

今年も良い年に 初市

1月14日、役場前の上町通りで、新春恒例の「初市」が開かれ、縁起物を求める買い物客でにぎわいました。

歩行者天国となった通りには、色とりどりのだんご木や初飴、焼きそば、どんどん焼きなどを売る露店がずらりと並んだほか、町観光協会による、つきたてのあんこ餅の振舞いも行われ、訪れた人は買い物の合間に冷えた体を温めていました。



農村の伝統行事に親しむ だんご木づくり

1月19日、なかやま保育園で1年間の無病息災や五穀豊穡を願う小正月の伝統行事「だんご木づくり」が行われ、年長児が粘土で作った色鮮やかなだんごの飾りつけを楽しみました。

これは、子どもたちに昔ながらの農村の暮らしに親しんでもらおうと、JAやまがた豊田青年部が企画したものです。

園児たちは、JAやまがた豊田青年部の大津規彰^{のりあき}部長から飾りつけのコツやだんごの色に込められた意味などの説明を受けたあと、赤、青、黄、白の4色の粘土を使い、願いを込めながらミズキを飾りつけ、個性豊かなだんご木を完成させました。

長谷川未結^{みゆ}ちゃん（桜町）は、「家族がいつまでも元気で仲良く暮らせるように、お団子をきれいに丸めた。お団子を枝につけるのが難しかったけれど、上手にできてよかった」と話し、だんご木の出来栄えに大満足の様子でした。



まちの人口

(1月末現在)

人口 11,599人 (前月比-9人)

(男5,662人、女5,937人)

世帯数 3,642世帯 (前月比±0世帯)

人の動き 出生2人 転入11人
(1月届出分) 死亡13人 転出9人

柳沢雪まつり 広がる笑顔が いいね

「柳沢もりあげ隊」(大津利美会長)が主催した柳沢雪まつりが、1月29日に柳沢集落センターで開催されました。これは、中山町「やってみっぺ」補助金を活用したまちづくりイベントで、柳沢地区の活性化を目的として1年かけて取り組んだ事業の最後のひとつです。歌あり、踊りあり、作品展ありの内容で、柳沢に住んでいる方々の魅力を住んでいる方々自身が楽しんでおり、会場には笑顔と手拍子の輪が広がっていました。



あいさつをする大津利美会長(写真左)と会場に集まった皆さん



お知らせ版

No.1275

町からのお知らせ

人工透析通院交通費を助成します

※お問い合わせ先

健康福祉課福祉子育て支援G

☎662・2673

腎臓機能に障害を有する方(身体障害者手帳所持者)が人工透析療法を受けるため、医療機関への往復にバス、JR、または自家用車を利用した場合、交通費の一部を助成します。ただし、病院の送迎バスを利用している方は該当しません。

●申請方法 医療機関の通院証明書

(平成28年9月1日から平成29年2月末までの通院実績)と申請書を健康福祉課または総合窓口へ提出してください(通院証明書と申請書の用紙は提出先に準備しています)。

●受付期間 2月27日(月)～3月10日(金)(土・日曜日を除く)

中山町災害互助会費の納入にご協力ください

※お問い合わせ先

政策推進課地域情報G

☎662・2223

町災害互助会では、平成29年度の会費の集金を各地区の区長に依頼しています。各家庭等を訪問の際には、ご協力をよろしくお願い致します。

●互助会費 200円/戸(生活保護世帯は免除)

●地区から町への納入期限

3月24日(金)

●制度概要

(1)目的 町内の家屋が火災にあい損害を受けたときに見舞金を支給し、あわせて災害見舞等の廃止を促し、生活の簡素化を進める。
(2)組織 町内に居住する全世帯と中山町災害互助会の趣旨に賛同するものをもって組織する。

(3)期間 4月1日から翌年3月31日までの1年間。

(4)見舞金額 ▼住宅が全焼の場合：最高額50万円 ▼倉庫、作業所等が全焼の場合：最高額20万円
※部分的な被害の場合には、その程度により額を決定します。

(5)加入基準の例 ▼同一世帯で一戸建ての普通住宅：1戸の加入 ②世帯分離している一戸建ての普通住宅：1戸の加入 ▼同一敷地内に普通住宅と作業小屋：1戸の加入 ▼同一敷地内に名義が異なる複数の普通住宅：名義人毎に加入 ▼敷地を別にしていて普通住宅：それぞれ加入

▼町民が町内に所有し、夜間・日曜祝祭日等に無人となる事業所(工場・事務所)：それぞれ加入 ▼借家・アパートの住人：世帯毎に加入 ※アパート等の経営者は、加入することができません。

今月の納税等

納期限 2月28日(火)

●固定資産税4期/国民健康保険税8期/介護保険料8期/後期高齢者医療保険料8期
◆税額に変更のある方については、2月15日(水)に変更の通知を発送します。お手元に届いた方は内容をご確認ください。

【納税は口座振替が便利です!】

町税・保険料等の納付(普通徴収)について、金融機関またはゆうちょ銀行(郵便局)で口座振替が利用できます。

お手続きは、預貯金通帳・お届け印をお持ちのうえ下記取扱金融機関または郵便局窓口でお申し込みください(依頼書は町内の金融機関等および住民税務課税務Gでお渡ししています)。

取扱金融機関	山形銀行・きらやか銀行・荘内銀行・山形農業協同組合
--------	---------------------------

※お問い合わせ先 住民税務課税務G ☎662・2112

●公共下水道受益者負担金3期

※お問い合わせ先 建設課下水道G ☎662・2115

臨時福祉給付金支給

申請について

～申請締切が迫っています～

※申請・お問い合わせ先

健康福祉課福祉子育て支援G

☎662・2673

現在、「臨時福祉給付金：①」と「障害・遺族基礎年金受給者支援臨時福祉給付金：②」の申請を受け付けています。対象となる可能性のある方には町から申請書が郵送されています。詳細はお知らせ版9月1日号をご覧ください。

●対象 ①臨時福祉給付金：平成28年

1月1日時点で中山町に住民登録しており、平成28年度分の町県民税が課税されていない方 ②障害・遺族基礎年金受給者支援臨時福祉給付金：①のうち、平成28年5月分の障害基礎年金または遺族基礎年金を受給した方※ただし、課税されている方に扶養されている場合は対象外。

●支給額 ①1人あたり3000円

②1人あたり3万円

●受付会場 保健福祉センター（郵送可）

●申請締切 2月28日（火）

※2月1日号掲載の臨時福祉給付金（経済対策分）とは異なります。申請忘れ等にご注意ください。

議会を傍聴してみませんか

※お問い合わせ先

議会事務局

☎662・4370

町議会3月定例会が次のとおり開催されます。

住所・氏名を記入するだけでどなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

なお、傍聴は先着30名までとします。

●3月定例会日程（予定）

▼3月1日（水）午前10時～

…一般質問

▼3月2日（木）午前10時～

…補正予算、新年度予算提案、

条例等

▼3月3日（金）～9日（木）

…休会（全員協議会等）

▼3月10日（金）午前10時～

…新年度各会計予算質疑、

採決等

●場所 役場大会議室

◆議日程表、議案項目、一般質問等は、2月23日以降に町公式ホームページの「中山町議会」に掲載しますのでご覧ください。

また、町の公共施設、一部店舗内にもポスターを掲示しますので、そちらでもご覧いただけます。

議会広報モニターを募集します

平成29年5月1日号から「なかやま 議会だより」を約12年ぶりに発刊することとなりました。

つきましては、読者目線からの意見を伺う「議会広報モニター」を募集します。

- 応募資格 町内在住の方
- 募集人数 若干名
- 任期 平成29年5月より1年間

- 活動内容 議会だよりは年間4回発行予定です。モニターの方には議会だよりを読んでもいただき、アンケートにお答えいただきます。

- 応募締切 3月10日（金）午後5時まで

※お問い合わせ先

議会事務局 ☎662-4370

「家電リサイクル法対象品」指定引取場所の変更について

現在2か所となっている家電リサイクル法対象品（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）の指定引取場所のうち、（株）木下商会（山形市蔵王松ヶ丘）が、2月28日をもって閉鎖されることとなりました。つきましては、3月1日以降、家電リサイクル法対象品を自分で搬入する場合の指定引取場所は、以下の1か所となりますので、ご注意ください。

日本通運（株） 山形市大字十文字字天神東777 ☎023-686-4385

なお、搬入方法の詳細や、家電販売店等に収集運搬を依頼する場合の方法については、中山町公式ホームページをご覧ください。

※お問い合わせ先 住民税務課住民G ☎662-2113

雇用促進助成金の交付申請受付

平成28年度中山町雇用促進助成金の交付申請を受け付けます。

中山町民の雇用創出と人材育成を支援するため、町では町民を新たに正規の従業員として雇用する事業所に助成金を交付します。

助成対象者	中山町内に住所を有する者（雇用された日から30日以内に町内に住所を移した場合も対象とします。）を正規の従業員として雇用した事業所を助成対象とします。その事業所が非正規で雇用していた従業員を正規雇用した場合も対象としますが、他事業所からの転職（従前の事業所と現在の事業所で、ともに正規の従業員として雇用され、かつ、その間失業状態を経ることがなかったもの）の場合は対象としません。 なお、助成金の交付を受けようとする事業所は、次の各号のいずれにも該当する必要があります。 (1)採用した従業員の就業場所が町内であること。ただし、本社が町内にある事業所であれば、就業場所が町外であっても構いません。 (2)交付を申請する年度およびその前年度に、従業員を解雇および内定取消をしていないこと。 (3)採用した従業員が、事業主または取締役もしくは監査役の2親等以内の親族でないこと。 (4)労働保険および社会保険の法令を遵守していること。 (5)町税を滞納していないこと。
助成金額	助成金の交付額は、従業員1人あたり200,000円、1事業所あたり従業員3人分までとし、予算の範囲内で助成金を交付します。
交付要件	助成金の交付は、申請者が平成28年4月1日から平成29年3月31日までの間に6か月以上雇用した場合とします。
申請手続	①交付申請兼実績報告 雇用・就労開始からの6か月経過後に、町あてに交付申請書兼実績報告書等関係書類を提出してください。 ②交付決定兼交付額の確定 町において申請内容を審査し、適合すると認めるときは、速やかにその決定内容を申請者に通知します。 ③助成金交付 交付決定後に町あてに請求書を提出していただき、助成金をお支払いいたします。
注意事項	①同一の採用した従業員を対象とする申請は1回を限度とします。 ②平成29年3月15日以降に6か月以上雇用となる案件の場合は、事前に下記担当者にご連絡ください。
様式等	①中山町公式ホームページからダウンロードしてください。 ②中山町産業振興課（役場2階）で配付いたします。

※お問い合わせ先 産業振興課産業振興G ☎662-2114

犬・猫等ペットの飼い主の皆様へ

犬や猫の放尿・フン害に関する苦情が繰り返し寄せられています

犬を散歩させながら用便を済ませ、そのまま放置していく心無い飼い主が見受けられます。また、「飼い犬・飼い猫が人の敷地や畑などにフンをして迷惑だ」といった苦情も寄せられています。

飼い主は責任を持ってペットのしつけ、に心がけ、散歩中のフンは持ち帰る等、地域環境の汚染防止・清潔保持に努めてください。

公共の秩序と飼い主のマナーを守り、きれいな町づくりに努めましょう。



※お問い合わせ先 住民税務課住民G ☎662-2113

「ねたきり老人等」「重度障がい者」介護者激励金の支給について

ねたきり老人等または重度障がい者を在宅で6か月以上継続して介護しているご家族に激励金を支給します（過去1年間において、入院や短期入所等が3か月未満で、その期間を除いた在宅での介護期間が6か月以上になる場合も該当します）。

●対象

【ねたきり老人等（65歳以上）の介護者】

次の全てに該当する方を介護している方

1. 要介護4～5または障害支援区分5～6（注）と認定されてから6か月以上その状態が継続している方
2. 寝たきりまたは認知症の方で一定の介助を要する方

（注）障害支援区分については、身体障害者手帳の等級とは異なり、認定調査や医師意見書に基づき障害支援区分判定審査会において認定された区分となります。

【重度障がい者（20歳以上65歳未満）の介護者】

次の全てに該当する方を介護している方

1. 要介護4～5または障害支援区分5～6（注）と認定されてから6か月以上その状態が継続している方
2. 身体障害者手帳1～2級、療育手帳Aランクまたは精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方
3. 次の10項目のうち6項目以上が全介助の方

・歩行 ・移乗 ・洗身 ・食事摂取 ・飲水 ・排尿 ・排便 ・上衣着脱 ・ズボン着脱 ・移動

※ただし、生活保護の被保護世帯に属する方、今年度すでに激励金を受けられた方は対象になりません。

●支給額 年額5万円

●手続き 各地区の民生委員を通じて申請してください。
民生委員の連絡先や激励金の詳細についてはお問い合わせください。

●申請締切 2月24日（金）

※申請・お問い合わせ先 健康福祉課介護支援G ☎662-2456

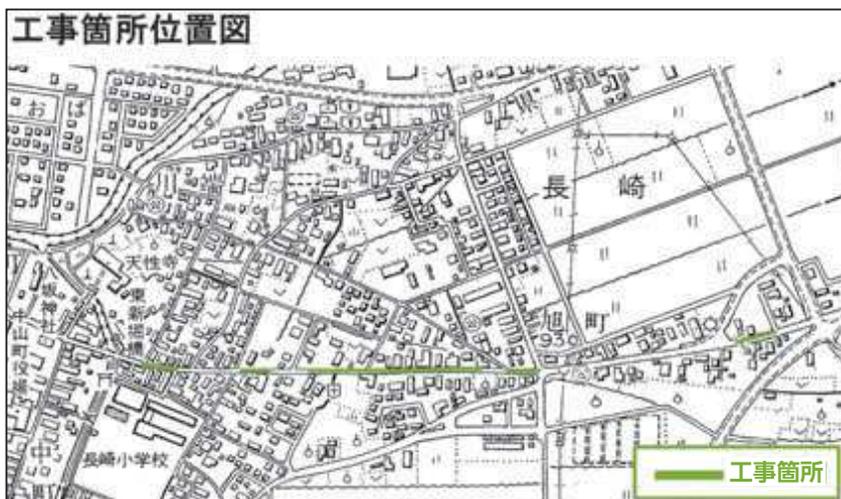
下水道管路補修工事を実施します

前年度に調査した公共下水道管路の不良箇所について補修工事を行います。

工事にあたり、片側交互通行止め（状況により一部車両通行止め）を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

●工事箇所 下記のとおり

●工事期間 2月27日（月）～3月15日（水） ※天候等により工事期間が変更になる場合があります。



※お問い合わせ先 建設課下水道G ☎662-2115

●募集・案内●

食生活改善推進員養成講習会で学んでみませんか

※お申込み・お問い合わせ先

食改事務局(健康福祉課健康づくりG)

☎662・2836

健康づくりのために望ましい食生活を学び、地域に広めていただくボランティアである食生活改善推進員を養成する講習会です。食生活改善推進員は、地域において健康づくりの推進や芋棒煮の普及活動を行っています。

現在、食生活改善推進員養成員の推薦を各地区区長にお願いしているところですが、平成29年度より地区からの推薦に加えて、公募も実施することになりました。

以前とは内容や活動が変わっていますので、過去に養成講習会を受講した方も大歓迎です。ご応募お待ちしております。

●対象 町内在住の方(年齢、性別は問いません)

●期間 平成29年5月～平成30年1月頃にかけて計5回開催

●内容 講話や調理実習、運動の実技など

●参加費 無料

●その他 講習会修了後は、食生活改

善推進協議会に加入いただき、食生活改善推進員として2年以上の活動をお願いします。

●応募方法 2月15日(水)～3月1日(水)の期間に電話で申し込んでください。

給食配膳パート職員を募集します

※お申込み・お問い合わせ先

教育課学校教育G

☎662・5484

●業務内容 学校給食配膳業務

●募集人数 3名

●勤務場所 町内の小中学校(勤務校は採用後決定)

●雇用期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

●勤務時間(勤務日は給食実施日)

▼長崎小学校:午前9時～午後2時15分 ▼豊田小学校:午前10時～午後2時15分 ▼中山中学校:午前10時45分～午後3時

●賃金 時給813円(参考…平成28年度金額)

●応募要件 中山町内に住所を有する方

●応募方法 2月24日(金)午後5時までに、写真付きの履歴書を記入し、提出してください(郵送の場合もこの日に必着)。

特別支援教育支援員を募集します

※お申込み・お問い合わせ先

教育課学校教育G

☎662・5484

●業務内容 特別な支援が必要な児童生徒への支援

●募集人数 若干名

●勤務場所 町内の小中学校(勤務校は採用後決定)

●雇用期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

●勤務時間(休日は学校休業日と同じ)

▼長崎小学校:午前8時20分～午後4時5分 ▼豊田小学校:午前8時30分～午後4時15分 ▼中山中学校:午前8時15分～午後4時

●賃金 時給839円(参考…平成28年度金額)

●応募要件 次のいずれかに該当する方

▼小学校または中学校教員免許状保持者 ▼教育現場経験者 ▼特別支援教育に理解のある方

●応募方法 2月24日(金)午後5時までに、写真付きの履歴書を記入し、提出してください(郵送の場合もこの日に必着)。

●その他 社会保険、雇用保険に加入していただきます。

養育支援訪問員を募集します

※お申込み・お問い合わせ先

健康福祉課健康づくりG

☎662・2836

●業務内容 子育て家庭における育児や家事の手助けと健康相談等

●募集人員 若干名

●雇用期間 平成29年4月から2年間の期間で、必要時に働いていただける方(不定期)

●応募要件 子育ての経験がある方(資格要件はありません)や保健師、助産師、看護師、栄養士、保育士、ホームヘルパー、調理師等の資格を有する65歳までの方

●応募方法 3月3日(金)までに電話または来所の上申し込んでください。

図書館講座のご案内

「野菜づくりのコツと裏ワザ」

※お問い合わせ先

町立図書館ほんわ館

☎662・6688

●日時 3月5日(日)午後2時～

●場所 町立図書館ほんわ館

●講師 一般社団法人農山漁村文化協会東北支部 水野隆史氏

●対象 家庭菜園に関心のある方

●参加料 無料

出羽の国の大庄屋 柏倉九左衛門家ひなまつり2017

- 期間 3月3日(金)～26日(日) ※水曜日休館
- 時間 午前10時～午後4時
- 場所 柏倉九左衛門家(中山町大字岡8番地)
- 入館料 高校生以上…500円/小中学生…300円

【イベント】

- ◆3月3日(金) 甘酒振舞(中山町観光協会)
 - ◆3月4日(土)・11日(土) ライブ(GGカルテットプラス1)
 - ◆3月12日(日) お香体験(お香を楽しむ会)
 - ◆3月19日(日) 昔語りと日本舞踊/お香体験(お香を楽しむ会)
 - ◆3月20日(月) 山形雅楽演奏
 - ◆3月26日(日) もちつき振舞い/朗読会「中山町のある朝の様子～明治21年4月2日～」
- 【同時開催】大滝博子人形展

※お問い合わせ先 柏倉九左衛門家ひなまつり2017実行委員会 ☎050-5318-6135

3月12日より改正道路交通法が施行されます

高齢運転者対策の推進

- ◆臨時認知機能検査・臨時高齢者講習を新設 ◆臨時適性検査制度の見直し
- ◆高齢者講習の合理化・高度化

18歳から取得可能な免許「準中型免許」を新設

準中型免許(車両総重量7.5トン未満)は、18歳から普通免許なしでも取得できます。また、初めて準中型免許を取得した方は、準中型自動車を運転するときには1年間初心者マークを付けなければなりません。

※お問い合わせ先 山形警察署 ☎627-0110

古文書解読・郷土史講座 開催のご案内

※お申込み・お問い合わせ先
教育課生涯学習G

☎662・2235
FAX 662・5440

●日時 3月16日(木) 午後1時30分～3時30分

●場所 中央公民館研修室

●対象 町内在住の方・在勤の方

●定員 30名

●受講料 無料

●申込方法 申込書に住所、氏名、年齢、地区名、電話番号を記入のうえ、

3月8日(水)まで申し込んでくだ

さい。申込書は、中央公民館に準備

しています(電話・FAXでの申込

みも可)。

●内容 柏倉文蔵家文書(長崎村天保

凶作関係資料)

●講師 横山昭男氏(山形大学名誉教

授)

●持ち物 筆記用具

河川愛護活動団体・支援 企業相互交流会のご案内

※お問い合わせ先

建設課建設整備G

☎662・2116

県管理の河川におけるボランティア

活動に対し、支援の制度やその取り組みを事例をもとに紹介し、また河川管理に関する情報などをわかりやすく説明しながら、河川愛護活動が効果的かつ効率的に実施できるよう情報交換を行います。

●日時 2月22日(水) 午後2時～4時

●場所 村山総合支庁北村山地域振興局講堂

●対象 河川のボランティアやその支援制度に興味のある個人、団体、企業

●費用 無料

●申込方法 電話で村山総合支庁建設部河川砂防課(☎621・8232)に申し込んでください。

「なかやま未来カフェ」展のご案内

まちの未来をみんなで考えるワークショップ「なかやま未来カフェ」の第1回、第2回でまとめた町のいいところ、課題、提案のシートを展示します。

どんな提案が生まれたのか、ぜひご覧ください!

●期間 2月28日(火)～3月20日(月)

●場所 ほんわ館 ギャラリー

※お問い合わせ先

政策推進課政策企画G

☎662・4271

心配ごとと法律相談所を開設します

※お問い合わせ先

社会福祉協議会(保健福祉センター内)
☎662・4361

●日時 2月22日(水) 午後1時15分
～3時30分

●場所 保健福祉センター2階研修室

●相談内容 財産、相続、土地、金銭、家族問題など、弁護士が対応します。

◆先着5組。事前に電話で申し込んでください。

社会福祉協議会から

※お問い合わせ先

社会福祉協議会(保健福祉センター内)
☎662・4361

【臨時職員(一般事務)を募集します】

●業務内容 一般事務(まれに土曜日の保育補助等業務あり)

●勤務場所 社会福祉協議会(保健福祉センター内)

●募集人数 1名

●雇用期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

●勤務時間 平日午前8時30分～午後5時15分(うち休憩1時間)

●給与等 月額6200円(2km以上で通勤割増あり)

●応募要件 ①普通自動車免許を有す

る方、②パソコン(ワード、エクセル等)ができる方

●応募方法 2月24日(金)正午までに、写真付きの履歴書を記入し、提出してください(郵送の場合も期限までに必着)。※応募者10名で締切りま

す。

●選考方法 書類審査および面接(面接日は2月27日(月))

●その他 社会保険、雇用保険に加入していただきます。

【臨時職員(保育業務等)を募集します】

●業務内容 保育業務・育児相談等

●勤務場所 子育て支援センター(なかやま保育園内)

●募集人数 1名

●雇用期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

●勤務時間 平日午前9時～午後4時(うち休憩1時間) ※月1回、土曜日または日曜日に勤務

●給与等 月額6000円(2km以上で通勤割増あり)

●応募要件 保育士、幼稚園教諭、保健師、看護師のいずれかの資格を有する方

●応募方法 2月22日(水)正午までに、写真付きの履歴書を記入し、提出してください(郵送の場合も期限までに必着)。

●選考方法 書類審査および面接(面接日は2月23日(木))

●その他 社会保険、雇用保険に加入していただきます。

●その他団体等のお知らせ●

①お問い合わせ先 ②とき

③ところ ④内容 ⑤対象・定員

⑥費用 ⑦申込方法 ⑧その他

【多機能型事業所「なかやま虹の丘」の職員を募集します】

①社会福祉法人愛泉会(☎664・2117)

②勤務：平成29年4月1日から ③なかやま虹の丘(中山町大字岡230・1) ④募集職種

：看護師、支援員 ⑤若干名(正規職員・契約職員・パート職員) ⑧

詳細はお問い合わせください。

【結婚なんでも相談会のご案内】

①「やまがた縁結びたい」(太田) (☎090・7060・8988)

②3月5日(日)午前9時30分～午後3時 ③文翔館会議室 ④独身男女の仲人による結婚支援および本人や家族等の結婚に関する悩み事の相談 ⑧相談員：山形市、山辺町、中山町在住の「やまがた縁結びたい」のメンバー

※「やまがた縁結びたい」は、結婚を望む方を応援するボランティア仲間組織です。

【こころの健康相談

統一ダイヤルのご案内】

①こころの健康相談統一ダイヤル(☎0570・064・556) ②3月1日(水)～7日(火) 午前9時～午後5時 ⑧この期間以外は、次の相談ダイヤルをご利用ください。

▼「心の健康相談ダイヤル」(☎631・7060) 受付：午前9時～正午、午後1時～5時(土・日曜日、祝祭日を除く) ▼心の健康

インターネット相談(山形県精神保健福祉センターのホームページからアクセスできます)

地域史に関する公開講演会を開催します

●日時 2月22日(水) 午後1時30分～3時

●会場 中央公民館

●講師 県立うきたむ風土記の丘考古資料館 館長 渋谷孝雄 氏

●演題 「大むかしの中山町」
～滝遺跡の黒曜石製石器を中心に～

●主催 中山町郷土研究会

※お問い合わせ先

中山町郷土研究会(横尾) ☎662・2233

保健カレンダー

※保健事業に関するお問い合わせ先

健康福祉課 健康づくりG ☎662-2836

事業名	日時	場所	対象者等
乳児健診	2/22 (水) 11か月児 13:00集合 3か月児 13:10集合	保健福祉 センター 検診ホール	平成28年3月・11月生まれの子どもと前回欠席の子ども ●持ち物 母子手帳、バスタオル、問診票、交換用おむつ、(11か月児は歯ブラシも)
母子手帳交付	2/28 (火) 9:00~10:00	保健福祉 センター	母子手帳を交付し健康相談を行います(この日時に妊婦さんご本人の都合がつかない場合はご連絡ください)。 ●持ち物 印かん、妊娠届出書、個人番号が確認できるもの(個人番号カード、通知カード等)と本人確認できるもの(個人番号カード、運転免許証等)
定期健康相談	2/28 (火) 10:30~11:30		生活習慣病予防・健康診査に関する相談を行います。
育児相談会 (予約制)	2/28 (火) 10:30~11:30		育児全般について、保健師または管理栄養士が相談に応じます。前日まで電話でご連絡ください。
もぐもぐ ごっくん教室	3/2 (木) 9:30集合	保健福祉 センター 2階和室	平成28年7月~9月生まれの子ども ●持ち物 母子手帳、エプロン、おんぶひも ●内容 離乳食の進め方について、お話と調理実習 ◆出欠について、2月22日(水)まで健康福祉課健康づくりGへご連絡ください。
こころの相談 (予約制)	3/9 (木) 13:30~	保健福祉 センター 2階会議室	こころの相談について、本人またはその家族の相談を行います。 ◆希望する方は、3月2日(木)まで健康福祉課健康づくりGに申し込んでください。

予防接種はお済みですか？

麻しん風しん2期・二種混合(ジフテリア・破傷風)

接種できるのは**3月31日まで**です。

まだ接種していない方はお早めに申し込んだ医療機関で接種を受けてください。

- 対象 麻しん風しん2期 平成22年4月2日~23年4月1日生まれ(年長児)
二種混合 平成16年4月2日~17年4月1日生まれ(小学6年生)

消費生活の窓口から

強引な勧誘で契約してしまったときは クーリングオフを活用しましょう！

●対象となる取引
訪問販売、訪問購入、電話勧誘販売、マルチ商法など
(通信販売、自分から店に出向いたり業者を自宅に呼んで買ったもの、現金一括払いで3,000円未満の商品を受け取ったものなどは対象外)

●クーリングオフの期間
契約書面を受け取った日から8日間(マルチ商法は20日間)
<クーリングオフの方法>

- ・契約を解除する旨をはがきなどの書面で通知しましょう
- ・クレジット利用の場合は、必ずクレジット会社と販売会社にも出しましょう。
- ・書面は両面コピーをとって簡易書留か特定記録郵便で出しましょう。

※ご相談・お問い合わせ先
中山町消費生活相談窓口(住民税務課住民G内)
☎662-2593

スリップ事故が 多発しています

- ・車間距離は夏場の2倍とりましょう
- ・カーブ、交差点は十分減速しましょう
- ・橋やトンネルなどは特に凍結に注意しましょう

車間距離は十分に



町の魅力を再発見！

中山町には、魅力的な場所やもっと知ってほしい良いモノなどがたくさんあります。このコーナーでは、そんなまちの魅力をお知らせしていきます。



子どもたちを見守り
今年で30年

なかやまカルタ

2月5日、雪の上に並べられた札を取り合う町青少年育成町民会議（鈴木政明会長）主催の「なかやま雪中カルタ大会」が町民グラウンドで開催されました。

今回で30回目の開催となるこの大会は、町内にある史跡や文化財、伝統行事にちなんだカルタを通して、子どもたちにふるさと中山町をよく理解し、愛する心を育んでもらおうと毎年行われているもので、今年も小学生と保護者合わせて約640名が参加し、分団対抗でとった札の数を競い合いました。

このカルタは、昭和59年度に読み札を、60年度に取り札を、それぞれ一般公募して作られたもので、すべてが町民の皆さんの手によるものです。昭和63年の第1回大会から30年経ちましたが、まだ色あせず、今でも中山の子どもたちの冬の風物詩です。

中央公民館で1セット1,000円でお求めいただけます

今年の大会でも、札が読み上げられると、目的の絵札を指して元気に走り出す姿が見られました。「雪の上は転んでも痛くないから平気。思いつきり走れるから楽しい」と子どもたちは雪の上を元気に駆け回り、会場にはにぎやかな歓声と保護者の声援が響いていました。中山を愛する気持ちを持ってほしいとの思いを込めたなかやまカルタ。今年もにぎやかな大会となりました。

【大会結果】

第30回特別レース 優勝 金沢分団
(各ブロックの優勝チームでレースを行いました)

Aブロック	
1位	岡分団
2位	1分団（達磨寺、向新田）、柳沢分団
敢闘賞	小塩分団 あおば分団
Bブロック	
1位	金沢分団
2位	桜町・いずみ分団
3位	2分団（新田町、新町、上町、元町）
敢闘賞	5・6分団（三軒屋、落合、文新田）
Cブロック	
1位	3分団（旭町、川端、下川、柳町、中町、中原、広瀬）
2位	土橋分団
3位	梅ヶ枝町分団
敢闘賞	4分団（北小路、西小路、西町、南小路）

☆次のようなオリジナルカルタで、地元への理解を深めました。

- ② 日本一 米の出来高 おらが町
- ③ 最上川 楽しいハヤ祭り と鮎まつり
- ④ のびよう のぼそう 心と体



スポーツとフルーツ 伸びゆく町 なかやま

広報 **なかやま** **お知らせ版** NAKAYAMA TOWN INFORMATION 平成29年2月15日号
(毎月15日発行) (毎月1日・15日発行)

「広報なかやま」「お知らせ版」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています

発行 中山町 〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地
編集 政策推進課地域情報グループ
電話 (023)662-2223 (直通) FAX (023)662-5176
中山町公式ホームページ <http://www.town.nakayama.yamagata.jp>
〔「広報なかやま」「お知らせ版」はホームページでもご覧いただけます〕

ご意見用メールアドレス
joho@town.nakayama.yamagata.jp
こちらのQRコードからも取得できます。

